

【書く・なぞる】俳句 杉田久女 三

向日葵は 昼まぶしさに 燃えにけり

コスモスや 揺れてすぐ影 うつりけり

山桜 あしたの雨に 散りはてぬ

花冷えの 竹を吹き出す 風あらし

水仙や 曇れる雪の ただ中に